

自己評価及び外部評価結果表

サービス評価自己評価項目 (評価項目の構成)

理念に基づく運営

1. 理念の共有
2. 地域との支えあい
3. 理念を実践するための制度の理解と活用
4. 理念を実践するための体制
5. 人材の育成と支援

安心と信頼に向けた関係づくりと支援

1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援

その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

1. 一人ひとりの把握
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し
3. 多機能性を活かした柔軟な支援
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働

その人らしい暮らしを続けるための日々の支援

1. その人らしい暮らしの支援
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり

サービスの成果に関する項目

ホップ 職員みんなで自己評価!
ステップ 外部評価でブラッシュアップ!!
ジャンプ 評価の公表で取組み内容をPR!!!

- サービス向上への3ステップ -

【記入方法】

指定認知症対応型共同生活介護の場合は、共同生活住居(ユニット)ごとに、管理者が介護職員と協議の上記入すること。

各自己評価項目について、「取組みの事実」を記入し、取組みたいに を付け、適宜その内容を記入すること。

「取組みの事実」は必ず記入すること。

(注) 自己評価について、誤字脱字等の記載誤り以外、外部評価機関が記載内容等を修正することはありません。

用語について

家族等 = 家族、家族に代わる本人をよく知る人、成年後見人などを含む。
(他に「家族」に限定する項目がある)

運営者 = 事業所の具体的な経営・運営に関わる決定権を持つ、管理者より上位の役職者(経営者と同義)。

職員 = 「職員」には、管理者および非常勤職員を含む。

チーム = 一人の人を関係者が連携し、共通認識で取り組むという意。
関係者とは管理者・職員はもとより、家族、かかりつけ医、包括支援センターなど、事業所以外で本人を支えている関係者を含む。

事業所名 医療法人 三善会 丸の内はとぼっぼ

(ユニット名) 白鳩

記入者(管理者)

氏名 片山 綾子

評価完了日 平成 20年 5月 22日

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
. 理念に基づく運営					
1. 理念と共有					
1	1	地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	<p>(自己評価)</p> <p>ユニットの理念「自由で楽しい生活」を掲げていて、入居者の希望をできる限り支援していきたいと思っている。</p> <p>(外部評価)</p> <p>事業所の理念やユニットの理念に沿って、地域に出かける機会を作る等、利用者が「楽しく生活」を送れるよう取り組まれている。</p>		その人らしく暮らしていけるように支援していきたい。
2	2	理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	<p>(自己評価)</p> <p>事業所の理念を共有しながら、ユニット別の理念を掲げ、利用者お一人お一人へのサービスを心がけている。</p> <p>(外部評価)</p> <p>ユニットごとに理念を作り、共用空間に掲示する等、職員同士で日々共有しながら支援できるよう取り組んでおられる。</p>		
3		家族や地域への理念の浸透 事業所は、利用者が地域の中で暮らし続けることを大切にした理念を、家族や地域の人々に理解してもらえよう取り組んでいる	<p>(自己評価)</p> <p>運営推進会議のときに理解してもらえよう取り組んでいます。又、月に一度ホーム便りを作成し掲示している。</p>		必要に応じてご家族の協力を得られるようお願いしていきたい。

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
2. 地域との支えあい					
4		隣近所とのつきあい 管理者や職員は、隣近所の人と気軽に声をかけ合ったり、気軽に立ち寄ってもらえるような日常的なつきあいができるように努めている	(自己評価) 見学の方など、いつでも気軽に立ち寄っていただけるような雰囲気作りをしたり、ホームで作った物のおすそ分けをしている。		下校途中の学童など、立ち寄れる場所になればいいと思います。
5	3	地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	(自己評価) 自治会への加入・祭りへの参加をしています。祭りの牛鬼はホームへ来所あり、中高生・幼稚園児・協会の方などの訪問がある。 (外部評価) 自治会の回覧板で、事業所の便り等を回覧していただいた。春のお彼岸には、手作りのおはぎをご近所に配られたり、近隣の神社のもちまきや、地元の商店街のじゃこてん祭りには利用者も参加された。調査訪問時、体験学習の高校生と利用者の方が楽しそうに語っておられる様子がうかがえた。		広報などの情報を上手に利用していきたい。 事業所では、近くの商店街を利用する等、利用者の生活を拡げていきたいと考えておられる。コミュニティ活動等を通じて、事業所のことや認知症について理解していただきながら、さらに地域との関係性を深めていきたいと考えておられた。
6		事業所の力を活かした地域貢献 利用者への支援を基盤に、事業所や職員の状況や力に応じて、地域の高齢者等の暮らしに役立つことがないか話し合い、取り組んでいる	(自己評価) ホーム内の仕事に追われ、地域の高齢者への取組みができていない。		取り組んでいきたい。
3. 理念を実践するための制度の理解と活用					
7	4	評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	(自己評価) 外部評価の結果を回覧し、改善点についてミーティングなどで具体的に話し合うことができ、客観的に見ていただけなので参考になっている。 (外部評価) 自己評価は、職員個々に取り組み、ユニットごとに管理者がまとめられた。職員間のコミュニケーションの大切さ、自立支援のあり方や外出支援等について、見直す機会とされた。前回の評価結果を受けて、改善計画を作成し、利用者が地域とかかわり生活できるよう取り組みをすすめておられる。		指摘された点については改善していきたい。 さらに、運営推進会議時等でも評価結果の報告を行う等、事業所のさらなる質の向上に向けて活用の工夫を重ねていかれることが期待される。

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
8	5	運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの 実際、評価への取り組み状況等について報 告や話し合いを行い、そこでの意見をサー ビス向上に活かしている	(自己評価)		
			2ヶ月に1度開催していて、意見を取り入れている。		
			(外部評価)		
			運営推進会議時、事業所の取り組みをお話し、外部研 修の報告等をされている。現在、ご家族や地域の方の 出席は少なめである。		今後、事業所では、さらにご家族や地域の方に会議に 出席していただきやすいよう、会議の進め方等にも工 夫を重ねていきたいと考えておられた。
9	6	市町村との連携 事業所は、市町村担当者と運営推進会議 以外にも行き来する機会をつくり、市町村 とともにサービスの質の向上に取り組んで いる	(自己評価)		
			介護相談員の方に来所していただき、利用者との談話 などからホームに対する意見を聞いてもらっている。		相談員の方との情報交換をしていきたい。
			(外部評価)		
			グループホームの研修等に市の担当者の方も参加さ れ、ともに学んでおられる。		
10		権利擁護に関する制度の理解と活用 管理者や職員は、地域福祉権利擁護事業 や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、 個々の必要性を関係者と話し合い、必要な 人にはそれらを活用できるよう支援してい る	(自己評価)		
			研修に参加できるようになっていますが、現在まで活 用したことはない。		
11		虐待の防止の徹底 管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法 について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や 事業所内で虐待が見過ごされることがない よう注意を払い、防止に努めている	(自己評価)		
			研修への参加にて虐待への知識を高め、ミーティング にて話し合い、全スタッフで理解していくようにして いる。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
4. 理念を実践するための体制					
12		契約に関する説明と納得 契約を結んだり解約をする際は、利用者や家族等の不安、疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	(自己評価) 入居時、書面にて説明することにより誤解を防ぎ、疑問や不明な点があるときは、いつでも答えるようにしている。		
13		運営に関する利用者意見の反映 利用者が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	(自己評価) 意見箱の設置にて、いつでも利用できるようになっている。職員一同、利用者に耳を傾けて聴く姿勢をとっている。		
14	7	家族等への報告 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々に合わせた報告をしている	(自己評価) 月に1度は預かり金の内訳書及び、状態の報告をしていて、必要時は電話にて連絡しています。		
			(外部評価) ご家族には、毎月、ご本人の暮らしぶり等をお手紙で伝えておられる。又、事業所全体の便りとともに、ユニットごとにも便りを作り、利用者の日常の様子、事業所の取り組みや行事等、写真を載せて報告されている。		
15	8	運営に関する家族等意見の反映 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	(自己評価) 意見箱の設置にていつでも利用できるようにしていて、面会時などいつでも苦情を受けている。		
			(外部評価) ご家族の来訪時、意見や要望を出してもらえよう働きかけておられる。又、事業所のいもたき会等の行事にも招待されている。		今後、さらにご家族同士が交流できる機会作りや、ご家族から意見を引き出すための工夫を重ねていかれることが期待される。

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
16		運営に関する職員意見の反映 運営者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	(自己評価) 主任会議・ホーム長会議が定期的開催され意見を取り上げてもらっている。		
17		柔軟な対応に向けた勤務調整 利用者や家族の状況の変化、要望に柔軟な対応ができるよう、必要な時間帯に職員を確保するための話し合いや勤務の調整に努めている	(自己評価) 状況に応じて職員の増員や勤務時間の変更ができています。		
18	9	職員の異動等による影響への配慮 運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている	(自己評価) ホーム長は必要最小限に抑えるようにと、考えてくれています。 (外部評価) 職員間で定期的に食事会を持たれたり、休憩時間をとれるような仕組みを作り、職員が働きやすい環境作りに努めておられる。		取り組んでいきたい。
5. 人材の育成と支援					
19	10	職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	(自己評価) 全職員が必要に応じて研修に参加できるようになっている。 (外部評価) 事業所では、外部研修の受講を推進されている。職員は、介護計画作成や認知症ケア等、外部研修で得た知識や情報を採り入れて取り組まれている。		研修の場を活用していきたい。

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
20	11	同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	(自己評価)		
			昨年より宇和島市にてグループホームのネットワーク作りが始まり、交流をはかり質の向上に向けて当ホームも参加している。		
			(外部評価)		
			市内の9つのグループホームから成る連絡会に参加し、ネットワーク作りや研修会を通じて、サービスの質向上に向けて取り組んでおられる。		
21		職員のストレス軽減に向けた取り組み 運営者は、管理者や職員のストレスを軽減するための工夫や環境づくりに取り組んでいる	(自己評価)		
			希望休の取入れにて働きやすい状態にもらっている。又、休憩をホーム外にて取れるよう配慮してもらっている。		取り組んでいきたい。
22		向上心を持って働き続けるための取り組み 運営者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、各自が向上心を持って働けるように努めている	(自己評価)		
			研修や資格取得の支援をしてもらっている。		
安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応					
23		初期に築く本人との信頼関係 相談から利用に至るまでに本人が困っていること、不安なこと、求めていること等を本人自身からよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をしている	(自己評価)		
			入居前に見学・相談などにできる限り対応している。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
24		初期に築く家族との信頼関係 相談から利用に至るまでに家族等が困っていること、不安なこと、求めていること等をよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をしている	(自己評価) できる限り勤めている。		
25		初期対応の見極めと支援 相談を受けた時に、本人と家族が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている	(自己評価) できる限り勤めている。		
26	12	馴染みながらのサービス利用 本人が安心し、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐徐に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している	(自己評価) 家族の面接や電話での協力をしてもらい、情報の交換をして支援のヒントをつかむようにしている。 (外部評価) 職員は、ご家族からも情報を得て、ご本人のこれまでの暮らし方に合わせられるよう努めておられる。		
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援					
27	13	本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながら喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている	(自己評価) 介護しているという立場ではなく、一緒に生活をしている人生の先輩という意識を持つようにしている。 (外部評価) 職員は、利用者から山菜料理やおせち料理等を教えていただくこともある。又、利用者がこれまでのことを振り返りながら話される人生訓に共感し、学ばれることも多い。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
28		本人を共に支えあう家族との関係 職員は、家族を支援される一方の立場におかず、喜怒哀楽を共にし、一緒に本人を支えていく関係を築いている	(自己評価) 病院や自宅などの外出への協力をお願いしている。		
29		本人と家族のよりよい関係に向けた支援 これまでの本人と家族との関係の理解に努め、より良い関係が築いていけるように支援している	(自己評価) 家族との関係が疎遠にならないように、面会・手紙・電話のお願いなど、月に1度、状態の報告と共に行っている。		
30		馴染みの人や場との関係継続の支援 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないう、支援に努めている	(自己評価) 馴染みの美容室・お店などの利用への支援をしている。		
31		利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるように努めている	(自己評価) 孤立する時間がないように、利用者同士の関係を大切にしている。		
32		関係を断ち切らない取り組み サービス利用(契約)が終了しても、継続的な関わりを必要とする利用者や家族には、関係を断ち切らないつきあいを大切にしている	(自己評価) 退所されても、いつでも遊びに来ていただけるような、関係作りを心がけている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<p>.その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント</p>					
<p>1.一人ひとりの把握</p>					
33	14	<p>(自己評価)</p> <p>希望を聞きながら、安心して生活していただけるように努めている。</p>			
		<p>(外部評価)</p> <p>利用者一人ひとりの望みや、これまでの暮らしのことを聴き取り、センター方式のアセスメントシートを活用し、思いや意向の把握に努めておられる。</p>			
34		<p>(自己評価)</p> <p>これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている</p>	センター方式の活用にて努めている。		
		<p>(自己評価)</p> <p>暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状を総合的に把握するように努めている</p>	センター方式の活用にて努めている。		
<p>2.本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し</p>					
36	15	<p>(自己評価)</p> <p>チームでつくる利用者本位の介護計画 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している</p>	必要時は医療機関とも連携を取りつつ、ミーティングを開催し、作成している。		
		<p>(外部評価)</p> <p>ご本人・ご家族の希望や職員の気付きを採り入れ、介護計画を作成されている。</p>		利用者主体のより良い暮らしを支援していくためにも、ご本人はもちろん、ご家族の意見等も十分に採り入れた計画の作成が期待される。	

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
37	16	現状に即した介護計画の見直し 介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している	(自己評価)		
			状態の変化によりミーティングにて計画の見直しをして、申し送りノートにて共有できるように努めている。		
			(外部評価)		
			6ヶ月ごとの見直しと、入院時等には、介護計画内容を追加する等、随時見直しを行っておられる。		
38		個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	(自己評価)		
			日々の記録は密にとっており、月に1~2回のミーティングで情報を共有し、又、見直し、お一人お一人に合った計画を立てている。		
3. 多機能性を活かした柔軟な支援					
39	17	事業所の多機能性を活かした支援 本人や家族の状況、その時々要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている	(自己評価)		
			病院の診察などで、ご家族の方が行けない場合は職員が付き添い、病院の送迎・薬の受け取りをしている。		
			(外部評価)		
			職員は、利用者の病院受診や美容院に出かける際に同行されたり、利用者の故郷を一緒に訪ねられたこともある。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働					
40		地域資源との協働 本人の意向や必要性に応じて、民生委員やボランティア、警察、消防、文化・教育機関等と協力しながら支援している	(自己評価) 学生ボランティアの受け入れをしている。		取り組んでいきたい。
41		他のサービスの活用支援 本人の意向や必要性に応じて、地域の他のケアマネジャーやサービス事業者と話し合い、他のサービスを利用するための支援をしている	(自己評価) 退所時、必要時には連絡を取るようになっている。		
42		地域包括支援センターとの協働 本人の意向や必要性に応じて、権利擁護や総合的かつ長期的なケアマネジメント等について、地域包括支援センターと協働している	(自己評価) 協働ははできていない。		取り組んでいきたい。
43	18	かかりつけ医の受診支援 本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	(自己評価) できる限り、ご希望の病院に受診できるように支援している。		
44		認知症の専門医等の受診支援 専門医等認知症に詳しい医師と関係を築きながら、職員が相談したり、利用者が認知症に関する診断や治療を受けられるよう支援している	(自己評価) 事業主は脳外科医であり、必要時指示を受けることができる。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
45		看護職との協働 利用者をよく知る看護職員あるいは地域の看護職と気軽に相談しながら、日常の健康管理や医療活用の支援をしている	(自己評価) 事業主は脳外科医であり、ホームには看護師が勤務しており、状態の変化により、医院との連絡が取れている。		
46		早期退院に向けた医療機関との協働 利用者が入院した時に安心して過ごせるよう、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて連携している	(自己評価) 入退院時及び必要時は情報交換をしている。		
47	19	重度化や終末期に向けた方針の共有 重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	(自己評価) できる限り努めている。 (外部評価) 入居時に、ご本人ご家族に事業所の看取りや終末期の指針に基づき説明をされている。		事業所では、終末期のケア等についての勉強会を重ねていきたいと考えておられる。今後さらに、日々の会話の中でご本人の希望を聞き取られたり、ご家族の要望、事業所の方針等について、繰り返し話し合うような機会作り等も期待される。
48		重度化や終末期に向けたチームでの支援 重度や終末期の利用者が日々をより良く暮らせるために、事業所の「できること・できないこと」を見極め、かかりつけ医とともにチームとしての支援に取り組んでいる。あるいは、今後の変化に備えて検討や準備を行っている	(自己評価) 職員・家族を含め話し合いをし、情報や要望を取り入れるように努めている。		
49		住み替え時の協働によるダメージの防止 本人が自宅やグループホームから別の居所へ移り住む際、家族及び本人に関わるケア関係者間で十分な話し合いや情報交換を行い、住み替えによるダメージを防ぐことに努めている	(自己評価) 必要時、情報交換を行っている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<p>.その人らしい暮らしを続けるための日々の支援</p> <p>1.その人らしい暮らしの支援</p> <p>(1)一人ひとりの尊重</p>					
50	20	プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない	(自己評価)		
			プライバシーの尊重については言葉遣いだけでなく、生活の中でも注意している。書類の管理については、関係者以外は触れない場所に保管している。		
			(外部評価)		
			利用者の居室に入る際には、必ずご本人に声かけされている。		
51		利用者の希望の表出や自己決定の支援 本人が思いや希望を表せるように働きかけたり、わかる力に合わせた説明を行い、自分で決めたり納得しながら暮らせるように支援をしている	(自己評価)		
			場面・場面で自己決定ができるような支援に努めている。		
52	21	日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	(自己評価)		
			個人に合わせた時間の使い方や、希望に添えるように支援している。		
			(外部評価)		
			ご夫婦で入居されている方へは、お二人の時間を大切にできるよう支援されている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
53		身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援し、理容・美容は本人の望む店に行けるように努めている	(自己評価) 馴染みの美容室への支援をしている。		
54	22	食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	(自己評価) できることへの支援をしている。 (外部評価) 調理や配膳、台拭きをされている利用者がうかがえた。これまでは、利用者と職員は、おいしい食事を一緒に作ることに取り組み、同じものを一緒に味わうことで、感じることを共感されていた。現在、法人の方針等もあり、職員はお弁当を持参しての食事となっている。		職員は、利用者と同じものを一緒に食べることの大切さを感じておられ、そのような取り組みから、さらに利用者個々とのかかわりを深めていきたいと考えておられた。グループホームでの食事支援についての「質の向上」という観点から、この機会に法人も交えて考えてみられてほしい。
55		本人の嗜好の支援 本人が望むお酒、飲み物、おやつ、たばこ等、好みのものを一人ひとりの状況に合わせて日常的に楽しめるよう支援している	(自己評価) タバコについては吸う事はできないが、希望に添えるように努めている。		
56		気持ちよい排泄の支援 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして気持ちよく排泄できるよう支援している	(自己評価) センター方式の活用にて排泄パターンを把握することができている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
57	23	入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	(自己評価)		
			できる限り、希望に添えるように心がけている。		
			(外部評価)		
			長風呂を望まれる方には、体調等もみながら十分に時間をかけて入浴できるよう支援されている。時には、利用者と職員で温泉に出かけ、楽しめることもある。		
58		安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、安心して気持ちよく休息したり眠れるよう支援している	(自己評価)		
			適度な運動や休息が取れるようにしている。		
(3)その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
59	24	役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	(自己評価)		
			できる事を役割として日々生活していただけるように支援していて、月2回はピアノの日がある。		
			(外部評価)		
			毎日、隣の神社に参拝し境内を掃除されたり、かまぼこ板の絵を応募されたり、短歌や俳句をたしなまれ雑誌や新聞に投稿される等、利用者個々の生活歴を活かしながら、できることを無理なく行えるような支援に努めておられる。月2回のピアノの日には、懐かしい歌をみんなで合唱されている。		
60		お金の所持や使うことの支援 職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	(自己評価)		
			利用者ご本人や家族の方の希望に添えるように支援している。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
61	25	日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさず、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	(自己評価)		
			適宜、希望に添えている。		
			(外部評価)		
			日常的に、散歩や商店街へ買い物に行かれている。毎月、外出を計画し、出かけておられる。テレビで情報を得て、夜間、蛭狩りにも出かけ楽しまれた。		
62		普段行けない場所への外出支援 一人ひとりが行ってみたい普段は行けないところに、個別あるいは他の利用者や家族とともに出かけられる機会をつくり、支援している	(自己評価)		
			機会を作り、ドライブ・外出をしている。		
63		電話や手紙の支援 家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	(自己評価)		
			電話は自由にいつでも利用できるようにしている。		
64		家族や馴染みの人の訪問支援 家族、知人、友人等、本人の馴染みの人たちが、いつでも気軽に訪問でき、居心地よく過ごせるよう工夫している	(自己評価)		
			日中、鍵は開いていていつでも訪問できるようになっていて、夜間も対応している。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(4) 安心と安全を支える支援					
65		身体拘束をしないケアの実践 運営者及び全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、身体拘束をしないケアに取り組んでいる	(自己評価) 研修に参加して正しく理解するように、取り組んでいる。		
66	26	鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	(自己評価) 取り組んでいる。 (外部評価) 玄関は施錠されておらず、利用者は自由に出入りできるようになっている。		
67		利用者の安全確認 職員は本人のプライバシーに配慮しながら、昼夜通して利用者の所在や様子を把握し、安全に配慮している	(自己評価) 記録・申し送りなどで把握できている。		
68		注意の必要な物品の保管・管理 注意の必要な物品を一律になくすのではなく、一人ひとりの状態に応じて、危険を防ぐ取り組みをしている	(自己評価) 状態に応じて取り組んでいる。		
69		事故防止のための取り組み 転倒、窒息、誤薬、行方不明、火災等を防ぐための知識を学び、一人ひとりの状態に応じた事故防止に取り組んでいる	(自己評価) 研修への参加にて知識を高めつつ、ヒヤリ・ハットノートを活用して事故防止に取り組んでいる。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
70		急変や事故発生時の備え 利用者の急変や事故発生時に備え、全ての職員が応急手当や初期対応の訓練を定期的に行っている	(自己評価) 年に1回救命講習を受けている。		
71	27	災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている	(自己評価) 年に2回、避難訓練をしている。 (外部評価) ミーティング時、避難経路等、職員で確認し合っている。運営推進会議時、地域の協力をいただけるようお願いされている。事業所では、食糧品等を備蓄されており、定期的に交換されている。		回数を増やしたほうがよいのではと思います。 さらに今後も、いざという時に、すべての利用者が安全に避難できるよう、対策や訓練を重ねていかれることが期待される。
72		リスク対応に関する家族等との話し合い 一人ひとりに起こり得るリスクについて家族等に説明し、抑圧感のない暮らしを大切にしたい対応策を話し合っている	(自己評価) 状態に応じて対応している。		
(5) その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
73		体調変化の早期発見と対応 一人ひとりの体調の変化や異変の発見に努め、気付いた際には速やかに情報を共有し、対応に結び付けている	(自己評価) バイタルチェックにて変化があれば、医院に報告し指示を仰ぐ。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
74		服薬支援 職員は、一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	(自己評価) 管理は看護師がしている。薬の変更などについては申し送りノートの活用にて共有している。		
75		便秘の予防と対応 職員は、便秘の原因や及ぼす影響を理解し、予防と対応のための飲食物の工夫や身体を動かす働きかけ等に取り組んでいる	(自己評価) 水分・運動・食事について心がけている。		
76		口腔内の清潔保持 口の中の汚れや臭いが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や力に応じた支援をしている	(自己評価) 食後の歯磨きの声かけや夕食後の義歯のケアなど、状態に応じて対応している。		
77	28	栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	(自己評価) 食事量の把握をしながら、状態に応じて対応している。 (外部評価) 職員は、毎月、食事の摂取カロリーを計算し、栄養士から献立の助言をいただく等、栄養のバランスに留意されている。お茶の時間には、コーヒー、ココア、麦茶、ジュース等、好きなものを飲めるよう用意されている。		
78		感染症予防 感染症に対する予防や対応の取り決めがあり、実行している(インフルエンザ、疥癬、肝炎、MRSA、ノロウイルス等)	(自己評価) 研修の機会で知識を高めていて、手すりは次亜塩素酸にて消毒している。又、インフルエンザの予防接種をしている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
79		<p>食材の管理 食中毒の予防のために、生活の場としての台所、調理用具等の衛生管理を行い、新鮮で安全な食材の使用と管理に努めている</p>	<p>(自己評価)</p> <p>調理前の手洗いは徹底しています。新鮮な食材をこまめに購入し、国産の食品を選ぶようにしている。</p>		<p>取り組んでいきたい。</p>
<p>2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり</p> <p>(1)居心地のよい環境づくり</p>					
80		<p>安心して出入りできる玄関まわりの工夫 利用者や家族、近隣の人等にとって親しみやすく、安心して出入りができるように、玄関や建物周囲の工夫をしている</p>	<p>(自己評価)</p> <p>ホーム周辺の掃除や、花などを植えて明るく清潔感を保つように努めている。</p>		
81	29	<p>居心地のよい共用空間づくり 共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>(自己評価)</p> <p>テレビの音量や明るさなどの調節をするようにしている。</p> <p>(外部評価)</p> <p>玄関周りに花が飾られており、座って靴が履けるよう長椅子を置かれていた。居間から出られるウッドデッキには、テーブルと椅子が置かれ、庭が眺められるようになっている。</p>		
82		<p>共用空間における一人ひとりの居場所づくり 共用空間の中には、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている</p>	<p>(自己評価)</p> <p>数箇所にソファを置き、自由に談話などができるように配慮している。</p>		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
83	30	居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	(自己評価)		
			馴染みの生活の継続ができるように、居室内に家具などの持込や配置を配慮している。又、写真・カレンダーなどを貼っている方もいる。		
			(外部評価)		
			居室には、テレビや冷蔵庫、椅子や本等が置かれ、仏壇のお花の水を替えておられる方もうかがえた。自作の短歌や手芸品、ご家族からの母の日に届いたお花の鉢植え等が大切に飾られていた。		
84		換気・空調の配慮 気になるにおいや空気のよどみがないよう換気に努め、温度調節は、外気温と大きな差がないよう配慮し、利用者の状況に応じてこまめに行っている	(自己評価)		
			湿度・室温のチェックをして常に換気している。		
85		身体機能を活かした安全な環境づくり 建物内部は一人ひとりの身体機能を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している	(自己評価)		
			手すりがあり、バリアフリーとなっていて必要な方には自立へ向けてのシルバーカーなどの対応をしている。		
86		わかる力を活かした環境づくり 一人ひとりのわかる力を活かして、混乱や失敗を防ぎ、自立して暮らせるように工夫している	(自己評価)		
			居室やトイレの見えやすい場所に大きく表示をしている。		
87		建物の外周りや空間の活用 建物の外周りやベランダを利用者が楽しんだり、活動できるように活かしている	(自己評価)		
			季節ごとの花や植木を置き、楽しんでもらっている。		

. サービスの成果に関する項目		
項目	取り組みの成果 (該当する箇所を 印で囲むこと)	判断した具体的根拠
88	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (自己評価) ② 利用者の2/3くらいの 3 利用者の1/3くらいの 4 ほとんど掴んでいない	センター方式や日々の状態を見たり、談話の中で見極めるように心がけている。
89	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (自己評価) ① 毎日ある 2 数日に1回程度ある 3 たまにある 4 ほとんどない	できるだけ時間を持って、ゆっくりと話ができるように心がけている。
90	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (自己評価) ② 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	無理強いせず、自由な時間を居室で過ごせるように心がけている。
91	利用者は、職員が支援することで生き生きした表情や姿がみられている (自己評価) ② 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	自らの役割を持っている方もいて、表情や姿に現れる方も多い。
92	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (自己評価) ② 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	ご希望に添えるように外出の支援を心がけている。
93	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (自己評価) ① ほぼ全ての利用者が 2 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	毎朝のバイタル・チェックで普段との状態の変化に気づき、観察し、必要時は病院受診など支援しています。
94	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている (自己評価) ① ほぼ全ての利用者が 2 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	ご家族の協力を得て、できるだけ柔軟な対応を心がけている。
95	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (自己評価) ② 家族の2/3くらいと 3 家族の1/3くらいと 4 ほとんどできていない	面会時など、できる限り信頼関係を保てるように、お話を聴く姿勢を持つように心がけている。
96	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (自己評価) ① ほぼ毎日のように 2 数日に1回程度 3 たまに 4 ほとんどない	利用者のご家族の方で、ほとんど毎日来所して頂いてる方がいます。又、必要時にお願ひしています。

項 目	取 り 組 み の 成 果 (該当する箇所を 印で囲むこと)	判断した具体的根拠
97	運営推進会議を通して、地域住民や地元 の関係者とのつながりが広がったり深ま り、事業所の理解者や応援者が増えてい る (自己 ② 1 大いに増えている 評価) 2 少しずつ増えている 3 あまり増えていない 4 全くいない	昨年より、関わってもらえているのではないだろうか？
98	職員は、生き活きと働けている (自己 ① 1 ほぼ全ての職員が 評価) 2 職員の2/3くらいが 3 職員の1/3くらいが 4 ほとんどいない	疲れているようにも見える。
99	職員から見て、利用者はサービスにおお むね満足していると思う (自己 ② 1 ほぼ全ての利用者が 評価) 2 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	本音を聴く機会がなく、不満もあるのではないだろうか。
100	職員から見て、利用者の家族等はサービ スにおおむね満足していると思う (自己 ② 1 ほぼ全ての家族等が 評価) 2 家族等の2/3くらいが 3 家族等の1/3くらいが 4 ほとんどできていない	ご家族の方からは、言葉としては「ありがとうございます」を聞かれます。それがご本心なのかは疑問です。

【特に力を入れている点・アピールしたい点】
(この欄は、日々の実践の中で、事業所として力を入れて取り組んでいる点やアピールしたい点を記入してください。)

(自己評価)

自立支援に向けた、個別の対応と利用者同士の共同生活の支援。
家庭的な場所